

1. 基礎情報

自治体名	広島県安芸高田市		
部署名	市民部人権多文化共生推進課		
役職	多文化共生推進員		
氏名	めいき かずよし 明木 一悦		
電話番号	090-1390-3534		
メールアドレス (※は@に変換してください)	kazmeiki	※	gmail.com
ホームページ			



研修会の様子

在留外国人数	令和3年2月現在	868		人	住民基本台帳人口に占める割合	3.5		%	
うち、在留資格別上位3種類の人数及び在留資格名	1位 (技能実習2号口)	359	人	2位 (永住者)	154	人	3位 (技能実習1号口)	91	人
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名	1位 (ベトナム)	270	人	2位 (中国)	146	人	3位 (タイ)	118	人

2. 多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	地域活性化の推進やグローバル化への対応	
小分類	外国人住民との連携・協働による地域活性化の推進・グローバル化への対応	
具体的な取組内容	取組のポイント	地域と地域に生活する外国人が、互いに支え支えられる多文化共生社会づくり
		<ul style="list-style-type: none"> ・外国人散住地域におけるコミュニケーション支援活動として、日本語学習支援をコーディネートしている。 ・平日の市役所における外国人相談窓口支援、および夜間と週末の市役所外での外国人相談窓口開設運営を行っている。 ・外国につながる子どもたちが、高校もしくは大学まで進学ができるように、学習支援や生活困窮している家庭に対する教育資金調達などをコーディネートしている。 ・地元中学や高校の授業での多文化共生学習を担当するとともに、高校生多文化共生リーダー育成に取り組んでいる。 ・生活支援として、生活に必要な物資や食糧調達及び配給の中間支援や直接支援、就労や一時収入を得るための就労支援、居住場所確保、医療や福祉サービスなどの直接及び中間支援を行っている。 ・地域住民と生活者として地域で暮らす外国人を繋げるまちづくりに関する支援を行っている。 ・東北大震災、広島市豪雨災害、西日本豪雨災害などにおいて外国人被災者と外国人支援者の支援活動や、熊本地震での多言語支援センター立上げ、運営などを手掛けた。 ・外国人の存在の見える化で、地域住民との交流を図る地域づくりとして、地域行事やイベントや祭りに外国人の参加を呼び掛けて地域に多文化共生を浸透させている。 ・多文化共生プランの策定並びプランに基づいた実施計画策定と実践を行っている。 ・安芸高田市と安芸高田市社会福祉協議会とNPO法人安芸高田市国際交流協会の3者による災害時における多言語支援センター設置協定の締結をコーディネートした。 ・NPO法人安芸高田市国際交流協会、京都府京丹後市国際交流協会、京都府城陽市国際交流協会、兵庫県西宮市国際交流協会の4社による「広域多市連携パートナーシップ協定」の締結をコーディネートした。現在は、広域連携による防災訓練を手掛けている。 ・地元外国人による災害時外国人支援リーダー養成を行い、災害時における多言語支援体制づくりをコーディネートしている。